

校長室だより

万人の福祉のために
真実と慈愛と献身を



日本福祉大学附属高校 2015年11月2日

11月は進路を考える月に 自ら動いて調べよう

秋が深まり、紅葉の美しい季節となりました。今月は各大学で推薦入試が目白押しです。3年生にとっては進路を決めるとても大切な月です。出願手続き・受験準備など怠りなく確実に行いましょう。

1, 2年生も進路を考える月です。1年生は先月コース説明会や福祉大学ガイダンスを実施し、来年度の希望を集約しました。2年生は2回にわたって福祉大学の学部ガイダンスを実施しました。今月中旬には保護者懇談会が設定されています(下記)。その頃には確定させたいものです。私がよくアドバイスすることは「今の成績だけで判断しない」、「入れる大学より入りたい大学」。つまり高い目標を持つこと。自分が本当にやりたいことは何かを考えること、あこがれの人や職業を持つこと、また将来の自分の働いている姿を想像してみることや、先生や友人や家族から意見を聞くことも是非行ってください。そして自分で調査・研究やオープンキャンパスに参加するなど、自分で体を動かして情報を集めることです。自分の未来は自分しか作れません。

「福祉社会入門」の今

2年選択授業「福祉社会入門」は、教室から外に出かけ調査・研究するなどの探求型学習ですが、5つのテーマに分かれてとりくんでいます。「子どもの貧困を考える」では、児童養護施設を訪問したり、小学校に出かけ、「届けよう服のチカラプロジェクト」への協力を訴えました。「ハンセン病と人権」では、東京の「国立ハンセン病資料館」や「多摩全生園」を訪問。「食のマーケティング」では、自分たちで栄養価を考え、生協と共同でメニューを開発し、「豆腐ロコモコ丼」「オムライス丼」「鶏肉と三色そばろ丼」を販売し、美味しいと好評でした。他に「地域創生」や「防災講座」なども、活発にとりくんでいます。(HP参照) 12月の校内研究発表会が楽しみです。

土曜講座に参加ください

先月末に、生徒諸君を通じて案内チラシを配布しましたが、11月7日(土)と12月5日(土)の2回に亘って、土曜講座を開催します。講師は本校教員をはじめ外部の方もお招きし、多彩な内容で実施します。日頃の授業とはまた違った角度で、新しい学びを発見できる場になればと思います。

保護者の皆様にも参加を呼びかけています。HPに内容を紹介していますので、お気軽にご参加ください。両日の参加も可能です。(申込みは担任まで)

11月の予定

- 11月4日(水) 1年生遠足(リトルワールド)
- " 7日(土) 土曜講座・PTA役員会 14:00
*大府懇談会(19:00 おおぶ文化交流の杜)
- " 8日(日) 福祉大学附属推薦入試
英検2次試験
- " 10日(火) 期末試験発表
午後芸術鑑賞会(東海市芸術劇場)
- " 12(木)~14(土) 保護者面談
- " 13日(金) 福祉大学合格発表
- " 14日(土) ゆりのきの会
*知多懇談会(19:00 知多市勤労文化会館会議室)
- " 21日(土) 介護職員初任者研修修了式
- " 24日(火)~27日(金) 2学期末試験
- " 28(土) 公開見学会
*大府・知多地域懇談会は、該当の生徒さんを通じてチラシを配布済です。参照ください。

○ノーベル医学生理学賞に輝いた大村智先生の言葉「祖母からは、ひとのためになることを考えなさいと。そういったことで、何となく人のためになるということがやりたいな、ということ小さい頃から……。研究者になりましたが、自分がやりたいことがいっぱいあっても、どちらが世の中のためになるかな、そういう基準を、分かれ道に立つとそういうことを基本にしていたと思う」本校の「だれかのために」の精神にも通じますね。

○その大村氏「若いころはむちゃくちゃ本を読んだ」とも。ちょうど今、読書週間の真っただ中(10/27~11/9)。読書週間は1947(昭和22)年、戦争の傷跡の残る中、「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という目的で、定められたとのこと。皆さんは「朝読」で本を読んでいます。秋の夜長、家でもじっくり読みたいものです。